

ふるさと再生に向けた環境づくり

新地沿岸地区

新地町

相双建設事務所
計画期間：H25～H27

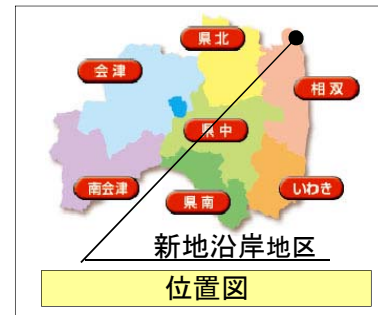
地域づくりの方針

防災緑地整備のワークショップを踏まえ、津波被害等で失われたふるさとの地域資源や宝の復活・創造、風評被害払拭等に向けた新しい地域づくりを進めることで、住民の声が反映された形の再生に向けた環境づくりを行います。

主な事業内容

- ・住民等が憩い・集えるような
展望緑地公園
を整備します。

事業概要図



地域の現状

福島県沿岸部においては東日本大震災による津波被害で甚大な被害を受けており、ふるさとの地域資源が失われている現状です。

防災緑地の整備にあたっては、防災機能を確保しながら地域の再生や美しい景観、豊かな自然の再生・創出を目指して、地域住民の方の意見を反映させるためにワークショップを行っています。

地域づくりのあゆみ

平成23年 ・東日本大震災による被災。

平成25年 ・防災緑地ワークショップ(釣師地区・埴浜地区)。

元気づくりの立役者たち

防災緑地ワークショップ



地域の課題・今後の展望

・津波被災地等のワークショップにおいて、帰還に向けた宝の創出が求められているが、既存事業メニューによる実施が困難であるため、他の財源（基金等）を活用して実施していく必要があります。

事業の効果

■期待される効果

- ・復旧、復興の支援となります。
- ・住民が憩い、集える場となります。
- ・復興の状況を展望できる鎮魂の場となります。

関係機関

- 福島県相双建設事務所企画調査課
- 新地町

TEL : 0244-26-1228

TEL : 0244-62-2111